

フジキ工芸産業



表3 広告
掲載商品

はるか
4 H 48 - F K - 151



表3 広告
掲載商品

4 も
H も
45 か
- F K
- 2 2
1

1*「はるか 4H48 - FK - 151」

株式会社フジキ工芸産業からは、発表以来ゆるぎない支持を受けている「はるか 4H48 - FK - 151」と「ももか 4H45 - FK - 221」（ともに表3 広告掲載商品）を紹介。ともに竹の柔らかな風合いを活かした、奥行25cmの薄型の円形飾り台を用いたセット。場所をとらないミニマムサイズは、大きなメリット。「はるか」は華やかな十五人の雛たちを、好きな位置の棚に飾れる楽しみも付加した、心躍る自信作。

2*「ももか 4H45 - FK - 221」

「ももか 4H45 - FK - 221」（間口60×奥行25×高さ55cm）は、ぱっちりとした大きな目入りの表情が可憐な五人飾り。大里彩ならではのセンスが光るあざやかな衣裳の彩りの組み合わせが、より一層雛の愛らしさを際立たせる。円形内には木目の道具を配し、すっきりとまとめた。クリーム色を基調としたシンプルな背景には、桜と熨斗目を刺繍で表現。セット全体を、和の流麗な雰囲気 연출する。

松崎人形



ニジイロクワガタ、ハナムグリ、オサムシ
（時計回り）

「東京手仕事」プロジェクト
普及促進支援対象商品に選ばれた作品

カラー広告
掲載商品

insectum



1 ＊ 「insectum」

株式会社松崎人形の新作は、江戸木目込人形の技術で製作された「insectum」。ニジイロクワガタ、オサムシ、ハナムグリの3種類があり、まるで昆虫標本のよう。

どれも背面は3Dプリンターで出力したベースに木目込みが施されている。また人形の裏側、腹の部分には真鍮を使用。ワックスを使用した鑄造方法の一つである“ロストワックス鑄造”を採用した鑄物となっている。

昆虫の目は一見ガラスのようにも見えるが、UVレジン（樹脂）で作られたものだ。松崎光正社長は「ガラスは加工することが難しく不向きだった。試行錯誤した結果、樹脂であれば希望通りの形にできることが分かり、ネイルやアクセサリーで使用されているUVレジンを採用した」と話す。

木目込みの伝統的な技術と、新しい素材と製法が見事に合致した商品が完成した。

柿沼人形



淑景雛



永宝雛

1＊「淑景雛」

鮮明な深紅の衣裳をまとった、エレガントで高貴な気品も兼ね備えた伝統的工芸品「淑景雛」。男雛は静、女雛は動を想起するような腕に動きのあるフォルムは、奥ゆかしい佇まいを形作る。布地の色彩の美しさに無限の可能性を感じさせる、絶妙な衣裳の色合わせが見事な一品。さらに屏風いっぱい描かれた迫力ある手描きの梅が、雛の存在感をより圧倒的にする。

2＊「永宝雛」

「永宝雛」は、今年の自信の新作の一つ。雅やかな親王に、平安絵巻を連想させる画風の屏風をセットし、典麗に仕上げた。同シリーズには、同じ生地を木目込んだ小さいサイズの親王飾りも用意。表紙広告掲載は、デザイナーの南出優子氏とのコラボレーション作品、東京2020のエンブレムをイメージした、藍と白の配色デザインの水玉衣裳と、市松文様の木目込屏風を合わせた「Nouvelle Vague」も好評。

人形の甲世



カラー広告
掲載商品

石川潤平作
おぼこ大将



三代目潤平作
吉祥 雲鶴の舞 盛上彩色

衣裳には菱餅の桃色・緑色・白の3色を使用。生花は子どもと一緒に選びたい

1＊「おぼこ大将」

有限会社人形の甲世は6月30日(水)、7月1日(木)に「令和4年度 人形の甲世展示会」を実施した。羽子板・ひな人形・五月人形の展示会が同時に開催され、同社独自の商品が並んだ会場は各地から訪れた人で賑わった。

カラー広告掲載商品の「おぼこ大将（総木目込）」は石川潤平作。笹目技法が生み出す穏やかな表情は、どこから見ても、また何度見ても、見る者を癒して虜にする。

2＊「吉祥 雲鶴の舞 盛上彩色」

三代目潤平作「吉祥 雲鶴の舞 盛上彩色」は鏡餅をモチーフに「丸く円満に」を願う作品。男雛と女雛の衣裳に羽ばたくのは白い羽を持つ鶴。背後から見ると向き合っていて仲睦まじい様子。鶴は金雲から突き抜ける力強さも表現。輝く砂子の衣裳に施された金箔の盛上彩色が豪華さためたさを生み出す。「子どもでも簡単に飾れる。人形を好きになってほしい」との作者の思いも詰まった作品。

一 秀



光悦雛

カラー広告
掲載商品

紫音雛



壁掛け飾り

1 ＊「光悦雛」

伝統的工芸品「光悦雛」は、凛とした姿勢の新ボディが美しい親王飾り。木目込のラインには丸みと奥行をつけ、オリジナリティに富んだデザインに。台屏風ともに栓の木材を使い、装飾を施さずあえてシンプルに仕上げた。また、日本製のつまみ細工の花は、白のなかに一つだけベージュ色の花を加えるという、粋な演出を潜ませている。マットな単色の伝統文様衣裳をまとった、風雅な新作。

2 ＊「紫音雛」「壁掛け飾り」

「光悦雛」と同じ仕様の「紫音雛」（カラー広告掲載商品）は、紫色のグラデーションと、パステルカラーの彩りの組み合わせがモダンな一品。女雛の表着と男雛の袍を同じ生地にする事で、ひと味違ったテイストを醸し出している。また、総檜造りの「壁掛け飾り」は、人形をはじめ花などさまざまなものを置いて、季節や部屋のディスプレイの変化を楽しめる優れたアイテム。

真多呂人形



カラー広告
掲載商品

古今人形 彩音



古今人形 小花(官女付)

1*「古今人形 彩音」

株式会社真多呂人形から木目込人形の新作2点をご紹介します。

一点目は「古今人形 彩音」(サイズは間口50×奥行26×高さ26cm)。衣裳は春の歳時を華やかに彩るやさしい色調で、溜色の飾台と金屏風にマッチ。気品溢れるお顔の微笑みは見る者の心を和ませる。人気がある間口50cmサイズの親王飾りは場所をとることなく、和室・洋室どちらでも飾れる一品だ。

2*「古今人形 小花(官女付)」

2点目は「古今人形 小花(官女付)」(間口36×奥行27×高さ20cm)。官女付きにもかかわらずコンパクトなスペースで楽しめる五人飾り。高さは20cmだが段が設けられているため狭さを感じさせることなく、平置きとは異なる豪華さを発揮する。同社が誇る上品なお顔立ちはそのまま。明るい色彩で春らしさ満点の衣裳に微笑が映えている。賑やかで見ると見る者の心を躍らせる新作となった。



秋田人形会館



若葉
親王飾り



若葉
親王飾り

1＊「若葉 親王飾り」

新作「若葉 親王飾り」は、黒と赤のお揃いの布地を用いた、小ぶりのお雛さま。男雛の袖からのぞく、アクセントカラーの涼やかな空色が印象的。人気の木製台屏風と組み合わせることで、鮮やかなコントラストを生んでいる。台屏風の手描きの桜のワンポイントが、春らしさを添える。間口30×高さ25×奥行19cmとコンパクトで、飾る場所を選ばない仕様もうれしい。

2＊「若葉 親王飾り」

金糸を織り込んだ凝った衣裳が独創的なロングセラー「若葉 親王飾り」。雛の優美さに、上品な金の光沢が豪華かつ華麗な趣きをプラスする。金色をメインに、銀色をほんの少し用いた屏風と人形とのマッチングが巧みなセット。サイズは、間口45×高さ27×奥行26cm。繊細な竹細工と水引、紅白梅を合わせた飾り、淡紅色の桜も、慶賀な風情を高めることに貢献している。